

カードの破損を防ぐには



お客様の手に触れる機会が多いのは、車載器よりもSDカード、メモリースティックです。カードは大切なデータを運ぶ「精密機器」ですので、大切に扱い破損しないように心がけてください。

持ち運び上の注意点

水濡れ	ゴミや汚れ	ポケットへの直入れ

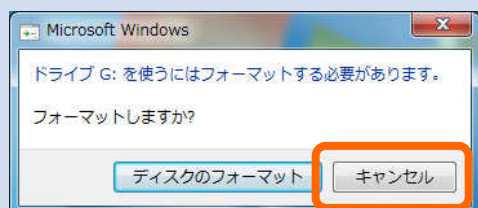
端子部分に汚れが付着すると、データの読取・書込が出来なくなります。中途半端な接触により、内部データが致命的な破損を受ける場合もあります。また、端子部分が汚れたままご使用を続けると、SR車載器やカードリーダーを故障させる原因にもなります。(手の汚れやポケットの中の小さなゴミなどが、コネクタ内部に入り込む故障が増えています) 端子の汚れが目立つ場合はアルコール(工業用エタノール99.5%相当品)などを柔らかい布地に染み込ませ、そっとふき取ってください。

抜き差し上の注意点

通電中(ランプ点灯中)の抜き差し	抜くときの無理な力
SR車載器の電源が入っている状態でカードを抜き差ししないでください。内部データが破損し、カードが使えなくなってしまいます。車両のエンジンを切った後や、パソコン上でデータの取込みをおこなった後は、一呼吸置いてから抜き差しするよう心がけると破損を防ぐことができます。	SR車載器やカードリーダーからカードを抜くときに無理な力が加わると、カードが割れてしまいます。左手でスライドを開けて、右手でコネクタ挿入口から真っ直ぐに抜き取るよう心がけてください。(外形的に破損したカードを使うと、コネクタ挿入口側も破損します)

その他の注意点

Windows フォーマット



SR車載器で使用するカードには、特殊なフォーマットが施されています。Windowsフォーマットをしてしまうと、その特殊フォーマットが上書きされてしまい、SR車載器で使うことができなくなってしまいます。Windowsフォーマットは絶対にしないでください。また、左図のメッセージが表示された場合、特殊フォーマットがすでに上書きされている可能性があります。修理にお出しください。